



実施報告書

～「日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 企画展
Museum of Together」
に係るバリアフリー情報収集イベント～

2017年9月30日

Bmapsプロジェクト



Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

Bmapsの活用 × 障害者体験を通して情報のバリアフリーを学び、表参道のバリアフリーマップを創っていくワークショップを実施

▼ 日時

8月27日(日)13時～15時半

▼ 内容

1 座学講義

50min

- Bmapsの紹介 & 操作方法の説明
- 情報のバリアフリーとは？
- 障害や車いすに関する基礎知識

3 Bmapsに情報投稿

10min

- 調査した情報をアプリに登録
- スポット数を確認

2 障害者体験 & 散策

60min

- 車いすに乗って街を散策
- 店舗のバリアフリーを調査
- サポートの実践

4 ワークショップ

30min

- チームごとに感想をシェア
- ワークショップのまとめ

▼ 会場

スパイラル

▼ 調査エリア

表参道



会場
(スパイラル)

▼ 収集・登録した情報

1 スポットレビュー

対象のお店や施設がどれだけ利用しやすかったかを評価

2 入口の段差の数

車いすユーザーやベビーカー利用者が必要とする、入り口の段差の数を投稿

3 コメント・写真

対象のお店や施設の情報を、より詳しく投稿

4 設備・特徴に関する情報

19 の項目から、施設の設備や特徴を投稿

◆ 移動や居心地に関する特徴
フラット／広い／静か／明るい

◆ アクセス面を支える設備
一般駐車場／優先駐車場／エレベーター／
貸し出し車いす

◆ 安心して利用できるトイレ環境
車いす対応トイレ／
オストメイト対応トイレ

◆ パパ・ママにうれしい設備
授乳室／貸し出しベビーカー

◆ さまざまな人々が安心して利用できる
ほじょ犬対応／ユニバーサルマナー／
クレジットカード対応／電子マネー対応

◆ その他の便利な設備
コンセント／禁煙・分煙スペース／公衆Wi-Fi

▼ 収集・登録したスポット数

会場周辺82スポット

※82店舗のバリアフリー情報を収集し、Bmapsに登録

▼ 参加者

- ・車いすユーザー 6名
- ・大学生 17名
- ・一般 6名
- 合計29名

▼ 参加者の声(一部)

車いすに乗った感想

- ・ちょっとした坂道や段差が怖く感じられる
- ・行きたい方向に思ったように行けない

Bmapsについて

- ・バリアフリー情報を発信する重要性がわかった
ので、日常生活でも投稿していきたい
- ・周りにも活用を勧めたい

Bmapsプロジェクト



Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION